

Q. リフォームして満足した点や、メリット・デメリットなどについて教えてください。

自分たちの生活スタイルに合わせて「せっかくつくるのだから、こうしよう」と夢が広がり、住みやすい家になりました。解体して基礎周りを確認できたこともよかった点です。お風呂があった場所の土台部分には、シロアリの被害があり直すことになりました。リフォームをすることで住宅の基本機能がよくなりますし、「安心できる」と思いましたね。残念だった点は、リビングを増築して屋根を伸ばしたら、光が入らなくなってしまったことです。光をとるためにラップ型の天窓をつけたのですが効果がなく、後になって勾配天井で斜めに光を入れないと、光が拡散しないということがわかりました。

Q. 費用面について教えてください。

シロアリの被害など想定外のこともあり、購入した値段以上の金額がリフォームにかかっています。ウッドデッキを作ったり、増築した部分へ板を張るなど、自分でDIYをしている部分もあるのですが、やり始めてみて難しいと感じたこともあり、アウトソースをしていることも原因ですね。



Q. 地域コミュニティはどのような感じですか？

近所へ引っ越しのあいさつ周りをした時、「とにかく空き家にならなくてよかった」とみなさんがお話しされていたのが印象的でした。近所のご夫婦は80～90歳代の方たちです。コロナ前はみなさんと近くの居酒屋で楽しくお話しする機会もあり、班の懇親会や会計報告などにも出

席していたのですが、コロナ以降は集まりがなくなっていました。今は年に2度ほどの、地域の一斉清掃に参加しています。人間関係は東京とあまり変わらないと思います。

Q. 東京と茨城のライフスタイルの違いについて教えてください。

電車で行ける、駅から歩ける距離というのがベースにあったので、あまり田舎に来ているという感じはしませんね。東京の住宅街から茨城の住宅街に来たという印象です。スーパーやコンビニエンスストアなども近くにありますが、変わりません。東京と違うのは人が少なくて鳥の声が聞こえるなど、静かな環境だということです。

都会は飲食店がたくさんありますが、特徴や地域色があまりない感じですよ。こちらでは「地域の特徴があるもの」を、スーパーや居酒屋で見ることができます。例えば「めひかり」などのお魚。地ものを楽しむことができますね。それから、この辺りはいい意味で「暗い」です。夜中に外へ出て、深呼吸しながら星を見るとすごくきれいです。都会では味わえない楽しみのようなことがあると思います。

Q. 今後についてはどうお考えですか？

もともと移住するなら定年後と考えていました。こちらでいろいろなことができたらいいなと思っていたんですが、コロナもあり環境が変化しています。空き家問題ではないですけど、後継ぎがないなど家庭の事情もありますので、今後はその問題を少しずつ解決していければと考えています。

週末には本格的な菜園を楽しむ、充実したセカンドハウスでの生活を楽しむMさん。今後の構想についても、ワクワクしながらお話しされているのが印象的でした。二拠点生活を検討している方にも、非常に参考になるのではないのでしょうか。貴重なお時間をありがとうございました！